

江南市立小中学校保護者 各位

警報等が発表された際の児童生徒の教育活動等について【R8.5月改訂版】江南市教育委員会
江南市小中学校長会

令和8年5月下旬より気象庁において「新たな防災気象情報」の運用が開始されます。これに伴い、江南市では児童生徒の安全を最優先とし、警報等の発表時における対応基準を改訂いたしました。今回の改訂により、警戒レベルに基づく対応を整理するとともに、「暴風雪警報」発表時は平常授業としております。下記の内容をご確認いただき、非常時の備えをお願い申し上げます。

また、これまでにお伝えしている通り、災害、冠水の状況が市内でも異なる場合があることから、学校ごと、地域ごとに指示が変わることがあります。また、最優先は児童生徒の安全ですので、状況に応じて登校するか自宅待機するかを保護者が判断してください。なお、自宅待機される場合は、その旨を学校にご連絡ください。

記

I.

**「暴風警報」、「特別警報」、
「レベル5 特別警報」または「レベル4 危険警報」
が「江南市」に発表された場合**

1 登校前に発表されている場合

警報の解除の時間	授 業
午前6時30分までに解除された場合	通常どおり登校し、授業を行います。
午前6時30分以降に解除または 継続して発表されている場合	休校とします。

2 登校後に発表された場合

- (1) 児童生徒は、学校で待機します。保護者の方も、避難をするなどご自身の命を守る行動をお願いします。「tetoru (テトル)」等、学校からの連絡を受け取ってから児童生徒を学校へ迎えに来てください。
- (2) 学校で待機している状態が長時間続く場合は、関係諸機関と連絡を密にし、最善と考えられる方法をとります。

II.

**上記 I 以外の警報・注意報等
が「江南市」に発表された場合**

- 通常どおり登校し、授業を行います。

※以下、Ⅲ. Ⅳ. については変更ありません。

Ⅲ. 「江南市」において

震度 5 弱以上が観測された地震

が発生した場合

1 登校前に発生した場合

- 休校とします。

2 登校後に発生した場合

- 授業を中止し、保護者による引き取り下校を行います。

Ⅳ.

南海トラフ地震臨時情報「巨大地震警戒」「巨大地震注意」

が発表された場合

- 地震発生に注意しながら、通常どおり登校し、授業を行います。

発表文言	発表条件
調査中	・ 観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合。
巨大地震警戒	・ 南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界において M8.0 以上の地震が発生したと評価した場合
巨大地震注意	・ 南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界において M7.0 以上、M8.0 未満の地震が発生した場合 ・ 想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側 50 km 程度までの範囲で M7.0 以上の地震が発生したと評価した場合 ・ ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合
調査終了	・ 巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにもあてはまらない現象と評価した場合

【参考資料】

気象庁「新たな防災気象情報について」特設ページ

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/keiho-update2026/index.html>